

国土交通経済（平成25年8～10月分）の概況

【公共工事受注（9月）】

～8か月連続の増加。

←公共機関からの受注工事額（1件500万円以上の工事）は、平成25年1-3月期前年同期比0.1%減少、4-6月期同44.7%増加の後、7月期同16.8%増加、8月期同14.0%増加、9月期同44.6%増加となった。

【住宅着工（10月）】

～14か月連続の増加。

←新設住宅着工戸数は、総計90,226戸で前年同月比7.1%増加。季節調整済年率換算値の推移をみると、平成24年10-12月期909千戸、平成25年1-3月期899千戸、4-6月期983千戸、7-9月期1,004千戸の後、10月期1,037千戸となった。

【民間非居住建築物着工（10月）】

～9か月連続の増加。

←民間非居住用建築物着工床面積は、平成24年10-12月期前年同期比15.5%増加、平成25年1-3月期同17.5%増加、4-6月期同16.2%増加、7-9月期同9.3%増加の後、10月期同11.4%増加となった。

【貨物輸送（9・10月）】

（1）国内輸送

～トラック（特積み）は、6か月連続で増加した。鉄道は、車扱は2か月連続で増加し、コンテナは2か月連続で増加した。航空は、6か月連続で増加した。

←トラックは、特別積合せが9月前年同月比6.0%増加（6か月連続）、宅配貨物取扱個数が9月同2.6%増加（3か月連続）、一般が9月同4.1%増加（7か月連続）となった。

←鉄道は、10月前年同月比2.3%増加（2か月連続）、車扱が10月同2.8%増加（2か月連続）、コンテナが10月同2.1%増加（2か月連続）となった。

←航空（主要2社）は、10月前年同月比5.3%増加（6か月連続）となった。

（2）国際輸送

～海運は、輸出、輸入とも増加傾向が続いている。航空は、輸出、輸入とも増加傾向が続いている。

←外航海運（海上貨物）（金額ベース）は、輸出が10月前年同月比18.6%増加（8か月連続）、輸入は10月同29.1%増加（11か月連続）となった。

←航空貨物（金額ベース）は、輸出が10月前年同月比18.4%増加（7か月連続）、輸入が10月同16.7%増加（21か月連続）となった。

【旅客輸送（8～10月）】

（1）国内輸送

～鉄道は、JRは6か月連続で増加した。民鉄は6か月連続で増加した。航空は、増加傾向が続いている。

←鉄道は、JRが8月前年同月比1.6%増加（6か月連続）、民鉄は8月同2.3%増加（6か月連続）となった。

←航空（11社）は、10月前年同月比4.8%増加（21か月連続）、幹線が10月同3.6%増加（21か月連続）、ローカル線は10月同5.6%増加（21か月連続）となった。

（2）国際輸送（航空邦社2社）

～5か月連続で増加した。

←10月前年同月比12.4%増加（5か月連続）となった。

【観光（9・10月）】

～出国日本人数は、9か月ぶりに増加した。訪日外客数は、増加傾向が続いている。

←出国日本人数は、10月前年同月比1.3%増加（9か月ぶり）、訪日外客数は、10月同31.5%増加（9か月連続）となった。

～旅行取扱額は、国内は増加傾向が続いている。海外は減少傾向が続いている。

←主要57社の取扱額は、国内旅行が9月前年同月比8.7%増加（8か月連続）、海外旅行が9月同1.2%減少（8か月連続）となった。